

緩和ケアWeb県民公開講座

視聴期間：2021年3月20日～28日

申込み
不要

新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、今回はWeb（インターネット配信）での開催となります。会場での講演は行いません。ご自宅のパソコンやタブレット、スマートフォンから、3月20日～28日の間、ご都合の良い時間にご視聴いただけます。

講演：60分

演者：柏木哲夫先生

（淀川キリスト教病院 名誉ホスピス長 相談役）

死を背負って生きる

私はこれまでにホスピスという場で約2500名のがん患者さんを看取りました。その経験から感じることは「人間は死を背負って生きている」ということです。生と死は一枚の紙のようなものだと思います。生が紙の表だとすると、紙の裏には死が裏打ちされているのです。



対談：20分

柏木哲夫先生：（淀川キリスト教病院 名誉ホスピス長 相談役）

松岡順治先生：（岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 特任教授）

石原辰彦先生：（岡山済生会総合病院緩和ケア科 診療部長）

インターネットでの配信です。
ご視聴方法は裏面をご覧ください。



<お問合せ先>

岡山大学病院 緩和支援医療科 Web県民公開講座係
メール：kanwa@md.okayama-u.ac.jp
電話：086-235-6502（平日10時～15時）

主催：岡山大学病院緩和支援医療科
共催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
野の花プロジェクト、緩和医療研究会

